

# 平成 28 年度

## 第 2 回足立区環境審議会資料

### < 審 議 事 項 >

- 審議事項 1 地球温暖化対策専門部会の検討結果について
- 審議事項 2 人づくり・自然環境専門部会の検討結果について
- 審議事項 3 第三次足立区環境基本計画の施策体系（案）について

### < 報 告 事 項 >

- 報告事項 1 2015 年度の区内のエネルギー使用量について
- 報告事項 2 地球環境フェア 2016 の開催結果について

### < 別添ファイル >

地球温暖化対策専門部会検討結果報告

別添資料 1、別添資料 2

人づくり・自然環境専門部会検討結果報告

別添資料 1、別添資料 2

件名	地球温暖化対策専門部会の検討結果について																				
所管部課	環境部環境政策課																				
事業(結果)の概要	<p>1 地球温暖化対策専門部会の開催結果</p> <p>第 1 回専門部会 4 月 25 日(月)午後 2 時から 4 時まで  第 2 回専門部会 5 月 12 日(木)午後 2 時から 4 時まで  第 3 回専門部会 6 月 20 日(月)午後 3 時から 5 時まで</p> <p>2 地球温暖化対策専門部会の構成</p> <p>【委員】</p> <table border="1"> <tr> <td>百田 真史</td> <td>東京電機大学未来科学部准教授 環境審議会副会長</td> </tr> <tr> <td>藤野 純一</td> <td>公益財団法人地球環境戦略研究機関上席研究員 国立研究開発法人国立環境研究所主任研究員</td> </tr> <tr> <td>磐田 朋子</td> <td>国立研究開発法人科学技術振興機構 低炭素社会戦略センター研究員</td> </tr> <tr> <td>佐々木 拓</td> <td>足立区経営戦略推進担当課長</td> </tr> <tr> <td>佐藤 進一</td> <td>足立区庁舎管理課長</td> </tr> </table> <p>【オブザーバー】</p> <table border="1"> <tr> <td>河野 誠</td> <td>東京電力パワーグリッド株式会社 上野支社長</td> </tr> <tr> <td>木戸 千恵</td> <td>東京ガス株式会社 東部支店長</td> </tr> </table> <p>3 地球温暖化対策専門部会の検討結果</p> <p>(1)区内のCO<sub>2</sub>排出量の削減目標値を設定</p> <table> <tr> <td>2024 年度</td> <td>2013 年度比</td> <td>22.3%</td> </tr> <tr> <td>2030 年度</td> <td>2013 年度比</td> <td>34.5%</td> </tr> </table> <p>(2)柱立て 1「地球温暖化・エネルギー対策」の施策体系案を検討</p>	百田 真史	東京電機大学未来科学部准教授 環境審議会副会長	藤野 純一	公益財団法人地球環境戦略研究機関上席研究員 国立研究開発法人国立環境研究所主任研究員	磐田 朋子	国立研究開発法人科学技術振興機構 低炭素社会戦略センター研究員	佐々木 拓	足立区経営戦略推進担当課長	佐藤 進一	足立区庁舎管理課長	河野 誠	東京電力パワーグリッド株式会社 上野支社長	木戸 千恵	東京ガス株式会社 東部支店長	2024 年度	2013 年度比	22.3%	2030 年度	2013 年度比	34.5%
	百田 真史	東京電機大学未来科学部准教授 環境審議会副会長																			
	藤野 純一	公益財団法人地球環境戦略研究機関上席研究員 国立研究開発法人国立環境研究所主任研究員																			
	磐田 朋子	国立研究開発法人科学技術振興機構 低炭素社会戦略センター研究員																			
	佐々木 拓	足立区経営戦略推進担当課長																			
	佐藤 進一	足立区庁舎管理課長																			
	河野 誠	東京電力パワーグリッド株式会社 上野支社長																			
	木戸 千恵	東京ガス株式会社 東部支店長																			
	2024 年度	2013 年度比	22.3%																		
	2030 年度	2013 年度比	34.5%																		

(3)区が重点的に取組むべき項目について検討

重点1 省エネルギー家電等の導入促進

重点2 住宅・建築物の省エネルギー化の推進

重点3 行動やライフスタイルの変革に向けた普及啓発の推進

詳細は、別添ファイル「地球温暖化対策専門部会検討結果報告」を参照

件 名	人づくり・自然環境専門部会の検討結果について	
所管部課	環境部環境政策課	
事業(結果)の概要	1 人づくり・自然環境専門部会の開催結果	
	第 1 回専門部会 4 月 14 日(木)午後 2 時から 4 時まで	
	第 2 回専門部会 5 月 17 日(火)午後 2 時から 4 時まで	
	第 3 回専門部会 6 月 16 日(木)午後 2 時から 4 時まで	
	2 人づくり・自然環境専門部会の構成	
	田中 充	法政大学社会学部教授 環境審議会会長
	小堀 洋美	東京都市大学特別教授
	石田 好広	目白大学人間学部教授
	杉浦 正吾	杉浦環境プロジェクト株式会社代表
	臼倉 憲二	足立区みどり推進課長
佐藤 永樹	足立区教育委員会教育指導課指導主事	
3 人づくり・自然環境専門部会の検討結果		
(1)人づくりについて		
基本的な考え方の整理		
人づくりの基本的な考え方について検討し、環境基本計画に兼ねる環境教育等促進法に基づく「行動計画」へ位置付けることも考慮して整理した。		
柱立て 5「学びと行動のしくみづくり」の施策体系案を検討		
区が重点的に検討する項目について検討		
重点 1 子どもたちへの環境学習の推進		
重点 2 環境を学ぶ施設やメニューのさらなる拡大		
重点 3 自主的な環境活動を広げる		
重点 4 リーダーの育成		

## (2)自然環境保全について

### 基本的な考え方の整理

自然環境保全の基本的な考え方について検討し、環境基本計画に兼ねる生物多様性基本法に基づく「生物多様性地域戦略」へ位置付けることも考慮して整理した。

柱立て4「自然環境・生物多様性の保全」の施策体系案を検討区が重点的に検討する項目について検討

重点1 公園を活用した取組みの展開

重点2 区民参加型調査の展開

重点3 生物多様性に対する理解促進

詳細は、別添ファイル「人づくり・自然環境専門部会検討結果報告」を参照

件 名	第三次足立区環境基本計画の施策体系（案）について
所管部課	環境部環境政策課
事業（結果）の概要	<p>専門部会の報告を踏まえ、庁内の各担当課との調整を進め、次ページ以降のとおり施策体系の事務局素案を作成した。今回の審議会では、主に施策群と施策の案についてご審議いただく。施策の下に連なる取組みについては、審議の参考にするために例示したものである。</p> <p>（参考）今後のスケジュール</p> <p>施策体系（事務局素案）については、本日の審議会を踏まえ、庁内の各担当課との調整等を図りながら、施策群、施策、取組みを整理していく。</p> <p>次回、9月7日の環境審議会において、施策体系を審議いただき、取りまとめていく。その後、施策体系に沿ってパブリックコメント案を作成し10月開催予定の環境審議会で審議し、11月にパブリックコメントを実施する予定である。</p>

## 第三次足立区環境基本計画 施策体系（事務局素案）

7月29日の環境審議会では、施策群の案、施策の案についてご審議いただきます。主な取組みの方向性は、施策群、施策の審議のために参考に示した例示であり、今後、庁内調整等を行い、追記、変更、文言整理などを行います。

1 地球温暖化・エネルギー対策 エネルギーを賢く使うとともに、気候変動に適応できるまちをつくる		
施策群の案	施策の案	主な取組みの方向性の例示（今後、庁内調整等を含め追記、変更などを行います）
1 - 1 エネルギーの効率的な利用  エネルギー 使用量を減らす	身近な省エネ行動の促進	家庭における省エネ行動の促進（省エネノート、省エネキャンペーンなど） 事業者等における省エネ行動の促進（東京都地球温暖化防止活動センターとの連携など） 世代や暮らしぶり等に着眼した啓発の実施（若者向け啓発など） エコドライブの促進（事業者向けの啓発など）
	高効率な設備、機器への更新	省エネ家電選択の促進（省エネ家電購入費補助、情報提供など） 家庭、事業所の省エネ型照明への転換促進（LED照明設置費補助など） 高効率な機器等の導入促進（エネファーム設置費補助など）
	建物の省エネ性能の向上	公共施設の新築や改修時の省エネ性能の向上（公共建築物整備基準に基づく省エネ化など） 既存建築物における省エネ改修の促進（省エネ改修費補助など） 省エネ性能が高い新築建築物の普及促進（住宅メーカー等との連携など）
	低炭素な交通手段への転換	公共交通の利用促進（普及啓発、交通事業者との連携など） 自転車利用の促進（普及啓発、自転車を利用しやすい環境づくりなど） 自動車買い替え時のエコカー選択の促進（電気自動車購入費補助など）
1 - 2 低炭素なエネルギーの利用 拡大  エネルギーをつくる	太陽エネルギーの利用促進	住宅、事業所等への太陽光発電、太陽熱利用機器の導入促進（太陽光発電設置費補助金など） 公共施設での太陽エネルギーの導入推進（公共建築物整備基準に基づく太陽光発電の導入など）
	低炭素エネルギー導入可能性の検討	公共施設における多様なエネルギーの導入検討（可能性の検討など） 区内における水素エネルギーの活用方策の検討（東京都の動向などを踏まえた検討など） 低炭素な電力の調達の啓発（電気事業者別のCO <sub>2</sub> 排出係数の情報提供など）
1 - 3 CO <sub>2</sub> 吸収量の増大と気候変動の影響への適応  気候変動に備える	CO <sub>2</sub> 吸収量を増やす取組みの推進	カーボン・オフセット制度の活用（イベントにおけるカーボン・オフセットの実施など） 木材利用の促進（建物新築時の木材利用など） 友好自治体等の森林整備事業の支援（友好自治体等と連携した森林整備の検討など）
	気候変動の影響への適応	健康への影響に関する対策の推進（熱中症、感染症の対策など） 集中豪雨等極端な気象への対策の推進（地域防災計画への反映など） 気候変動の影響に関する情報提供（気候変動予測の情報提供など）

## 第三次足立区環境基本計画 施策体系（事務局素案）

7月29日の環境審議会では、施策群の案、施策の案についてご審議いただきます。主な取組みの方向性は、施策群、施策の審議のために参考に示した例示であり、今後、庁内調整等を行い、追記、変更、文言整理などを行います。

2 循環型社会の構築 <small>くらし方の工夫で、ごみを減らすとともに資源が循環するまちをつくる</small>		
施策群の案	施策の案	主な取組みの方向性の例示（今後、庁内調整等を含め追記、変更などを行います）
2 - 1 廃棄物減量の推進  リデュース	日常的なごみ減量行動の促進	ごみ処理経費の情報発信等ごみ施策の「見える化」の強化 ごみ出しアプリなど情報提供の多言語化推進 多様化するライフスタイルに合わせたごみ減量の取組みの推進
	資源ロスの削減	食品や資源になる紙類等の資源ロス削減 食品ロス問題の啓発 外食産業や団体等との連携によるフードバンクの活用
2 - 2 持続可能な資源利用への転換  リユース リサイクル	身近なリユースを促すしくみづくり	衣料品や日用品の再利用を促すしくみの拡充 イベント等におけるリユース食器の利用促進
	資源化品目の拡充とリサイクルを促すしくみづくり	更なる資源化に向けた取組みの検討（布団の資源化など） 資源ごみ買取市の拡充 資源回収、再生利用事業者への支援
	水循環の推進	節水や水循環の重要性の啓発 雨水、中水利用の促進
2 - 3 廃棄物の適正処理  ごみの適正処理	排出指導の徹底とごみ集積所の美化	ふれあい指導による排出指導 集積所の美化対策 資源持去り防止パトロールの推進
	事業系廃棄物の処理責任の徹底と適正処理の向上	事業系廃棄物処理責任の意識啓発 事業系有料ごみ処理券貼付指導 区収集基準非該当事業者の区収集から許可業者収集への切替え指導
	社会状況の変化に即した適正処理のしくみづくり	ごみ量に応じた適正な配車による効率的な収集運搬体制の確立 新たな清掃事業のあり方や家庭ごみの有料化についての検討 高齢者や障がい者等を考慮したしくみの検討（戸別訪問収集、在宅医療廃棄物の適正処理など）
	災害廃棄物の対策強化	特別区災害廃棄物の共同処理の検討 災害廃棄物処理計画の策定 事業者や他自治体との連携した共同処理のしくみの構築

## 第三次足立区環境基本計画 施策体系（事務局素案）

7月29日の環境審議会では、施策群の案、施策の案についてご審議いただきます。主な取組みの方向性は、施策群、施策の審議のために参考に示した例示であり、今後、庁内調整等を行い、追記、変更、文言整理などを行います。

3 安全安心で快適なくらしの確保 公害等を防止し、より健康で快適な生活環境の維持、向上をはかる		
施策群の案	施策の案	主な取組みの方向性の例示（今後、庁内調整等を含め追記、変更などを行います）
3 - 1 生活環境の保全と公害対策の推進  <div style="border: 1px solid gray; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">             安全安心な生活環境を維持する           </div>	工場、事業場等への公害規制指導	工場等の認可、届け出受理業務の実施（法令に基づく事務、工場等のデータベース化など） 法令に基づく騒音、振動、悪臭等の改善指導の実施（法令に基づく規制指導など） 土壌、地下水汚染対策の推進（法令に基づく対策の実施など）
	大気、水質、騒音等の定期的な調査	大気汚染、河川水質、自動車騒音、空間放射線量等の調査（定期的な調査の実施など） 調査結果のわかりやすい公表
	公害苦情の相談への対応	相談受付体制の充実
	土地、建物の適正な管理の推進	不法投棄対策の推進（不法投棄パトロールの実施など） ごみ屋敷等対策の推進（相談体制の充実、生活環境保全審議会の運営など）
3 - 2 快適で美しいまちづくり  <div style="border: 1px solid gray; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">             美しい生活環境をつくる           </div>	安全、快適を実現する計画的なまちづくりの推進	地区環境整備事業の推進（地区計画によるまちづくりの推進など）
	美しいまちの創出と維持	ビューティフルウィンドウズ運動の推進（美化活動団体への支援、花いっぱい運動の推進など） 良好な景観の保全と創出（開発時における誘導など）

## 第三次足立区環境基本計画 施策体系（事務局素案）

7月29日の環境審議会では、施策群の案、施策の案についてご審議いただきます。主な取組みの方向性は、施策群、施策の審議のために参考に示した例示であり、今後、庁内調整等を行い、追記、変更、文言整理などを行います。

4 自然環境・生物多様性の保全 「ひと」と自然が相互に関わっていることを認識し、多様な生物と共生できるまちをつくる		
施策群の案	施策の案	主な取組みの方向性の例示（今後、庁内調整等を含め追記、変更などを行います）
4 - 1 自然や生物とふれあう機会の提供  知る・ふれあう	自然や生物への関心を高める取組みの推進	絶滅危惧種や外来生物に関する情報提供 身近な生物の情報提供（あだち自然ガイドなど）
	自然体験や生物とふれあう機会の充実	自然や生物とふれあう場の情報提供（区内の公園や河川、動物園や植物園などの情報提供など） 生物園、桑袋ビオトープ公園などにおける講座の充実（自然観察会、体験講座など） 友好自治体等と連携したエコツアーや自然体験の実施
4 - 2 生物多様性への理解と取組みの促進  学ぶ・取り組む	生物多様性に対する理解の促進	生物への関心を高める情報提供（生物多様性特別展やイベントの開催など） 小中学生向けの情報発信（子ども向けパンフレットなど） 生物多様性の重要性と危機に関する啓発（大人向けパンフレットなど）
	区内の身近な生物の調査と生息環境の保全	区内の生物調査の実施（野鳥や川の魚の調査など） 区民投稿型の情報ネットワークの活用（テーマを決めた生物情報の収集と提供、活用など） 区民参加型モニタリングの実施（専門家と連携した生物調査の実施、調査結果の提供など）
4 - 3 多様な生きものが暮らす自然環境の保全と創出  守る・創る	緑地、樹木、農地、河川等の自然環境の保全	既存のみどりの保全 農地の保全および適切な維持管理の促進 河川環境の保全
	生物多様性を考慮した緑化や公園等の整備と維持管理	生物多様性を保全する緑化の推進 区民参加による公園づくりの推進 公園等に生息する動植物のわかりやすい見せ方の工夫 生物多様性保全の視点に立った公園、河川等の維持管理

## 第三次足立区環境基本計画 施策体系（事務局素案）

7月29日の環境審議会では、施策群の案、施策の案についてご審議いただきます。主な取組みの方向性は、施策群、施策の審議のために参考に示した例示であり、今後、庁内調整等を行い、追記、変更、文言整理などを行います。

5 学びと行動のしくみづくり すべての「ひと」が環境について学び、行動するしくみをつくる		
施策群の案	施策の案	主な取組みの方向性の例示（今後、庁内調整等を含め追記、変更などを行います）
5 - 1 環境情報の発信と環境意識の向上  知る	環境に関する情報の発信	環境情報や関連する話題の発信（SNSを活用したタイムリーな発信など） 環境配慮行動の発信（季節に応じた具体的な行動の発信など）
	環境への意識を高める場や機会の効果的な提供	環境を考えるきっかけとなる場の活用（都市農業公園、桑袋ビオトープ公園など） 環境イベントの開催やキャンペーンの展開（地球環境フェア、ライトダウンキャンペーンなど） 公共施設等での展示、PRの実施（3R、省エネの展示など）
5 - 2 環境学習の推進と人材育成  学ぶ	幼児向け環境学習の推進と体験の機会の提供	親子で参加できる自然体験の実施（荒川や圀川での体験イベントなど） 保育園等で実施できる環境学習プログラムの提供
	小中学生向け環境学習の充実	環境学習ツールの作成と配布（小学4年生向け環境スタートブックなど） 小学生が自ら取り組むプログラムの実施（夏休みこどもエコプロジェクトなど） 環境学習を担う人材の支援（教職員向けの講座や研修会の実施など）
	大人向け環境学習の推進と人材の育成	環境学習講座の開催（あだち環境ゼミナールなど） 地域や企業等を対象とした学習機会の提供（区職員への学習機会の提供など）
5 - 3 環境保全活動の拡大  広げる	環境に配慮した行動を促すしくみづくり	具体的な環境に配慮した行動の情報提供（場面別の行動の比較など） 環境に配慮した行動による具体的な効果の情報提供（行動による効果の「見える化」など） 環境配慮行動の実践を促すしくみの整備（無理なく継続できるしくみの検討など）
	環境保全活動のネットワークづくり	環境保全活動に取り組む事業者、団体等の情報収集（事業者、団体のデータベース化など） 各主体の環境保全活動に対する支援（活動の場の提供、区の事業との連携など） 各主体をコーディネートする人材の育成（行動を広げるひとづくりなど）

平成 28 年度第 2 回足立区環境審議会資料

件 名	2015 年度の区内のエネルギー使用量について			
所管部課	環境部環境政策課			
事業(結果)の概要	<p>2015(平成 27)年度の区内のエネルギー使用状況のデータについて、東京電力パワーグリッド株式会社及び東京ガス株式会社から提供があったので報告する。</p>			
	1 足立区内の電気使用量			
		2015 年度 使用量	前年度比 増減率	2010 年度比 増減率
	電灯 (家庭等)	12 億 8,920 万 3 千 kWh	1.5%	14.7%
	電力 (事業所等)	11 億 943 万 4 千 kWh	3.5%	14.9%
	合計	23 億 9,863 万 7 千 kWh	2.4%	14.8%
	(参考)東京電力管内(関東 1 都 6 県 + 山梨県 + 静岡県東部)			
		2,471 億 kWh	3.9%	15.8%
	<p>電灯：住宅や小規模店舗など電灯契約 電力：事業所、工場など電力契約</p>			
	2 足立区内の都市ガス使用量			
	2015 年度 使用量	前年度比 増減率	2010 年度比 増減率	
	1 億 3,003 万 m <sup>3</sup>	3.5%	6.2%	
3 環境基本計画の目標達成状況				
<p>2015 年度の電気使用量、都市ガス使用量とも前年より減少した。 電気、都市ガスとも環境基本計画の目標(2010 年度比で電気：10%削減、都市ガス：2%削減)を上回っている。</p>				
4 今後の方針				
<p>引き続き、エネルギー使用量の削減を目指し、節電の呼びかけや省エネ性能の高い設備機器の導入支援等を進めていく。</p>				

件 名	地球環境フェア 2016 の開催結果について
所管部課	環境部環境政策課
事業(結果) の概要	<p>「地球環境フェア 2016 ～ふれる、芽生える、エコごころ～」の開催結果について、次のとおり報告する。</p> <p>1 日時 平成 28 年 5 月 28 日(土)及び 5 月 29 日(日) いずれも午前 10 時から午後 4 時まで</p> <p>2 会場 区役所本庁舎 1 階区民ロビー、庁舎ホール、正面広場、中央公園</p> <p>3 来場者数(カッコ内は昨年) 5 月 28 日(土) 8,000 人 ( 7,000 人 ) 5 月 29 日(日) 13,800 人 ( 15,000 人 ) 合計 21,800 人 ( 22,000 人 )</p> <p>4 カーボン・オフセットの実施 地球環境フェアの開催に伴い排出される CO<sub>2</sub> について、森林整備により CO<sub>2</sub> 吸収量を増やすことでゼロにする「カーボン・オフセット」を、昨年に続き参加自治体との連携により実施した。</p> <p>5 主なイベント結果</p> <p>(1)オープニングセレモニー(区民ロビー特設ステージ) 5 月 28 日 10 時 30 分～10 時 50 分(150 人参加) ・中島根小学校コーラス部の合唱 ・カーボン・オフセット証明書の交付式</p> <p>(2)地球環境展(庁舎ホール)(合計 2,196 人参加) 5 月 28 日 948 人、5 月 29 日 1,248 人</p> <p>(3)こどもフリーマーケット(庁舎ホール)(合計 2,008 人参加) 5 月 28 日 午前 10 時～午後 2 時 780 人 5 月 29 日 午前 10 時～午後 2 時 1,228 人</p> <p>(4)フードドライブ 食品ロスの削減や食品等の有効活用を目的として、セカンドハーベスト・ジャパンと連携し、未利用食品の回収を実施した。</p>

	<p>(受付 88 件、受取品数 497 個、合計重量 156.11 kg)</p> <p>(5)各団体による出展ブース (64 団体)</p> <p>(6)移動水族館 5月28日 (1,090 人参加)</p> <p>(7)ふれあい動物園 (中央公園) 5月29日 (1,510 人参加) ポニー乗馬体験 284 人参加</p> <p>(8)スタンプラリー (合計 2,386 人参加) 5月28日 900 人 5月29日 1,486 人</p> <p>(9)自治体の出展 (8 自治体) 区の友好自治体 (新潟県魚沼市、長野県山ノ内町、栃木県鹿沼市) からいずれも出展があったほか、カーボン・オフセットで連携した秋田県八峰町、新潟県阿賀町、高知県のほか、新潟県、茨城県つくば市も出展した。</p>
--	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------